

(様式1)

学校番号	14	学校名	茨城県立常陸大宮高等学校
------	----	-----	--------------

令和8年度道徳教育全体計画

<p>諸法規</p> <ul style="list-style-type: none"> ○日本国憲法 ○教育基本法 ○高等学校学習指導要領 ○茨城県学校教育指導方針 ○その他 	<p>校訓</p> <p>挑戦 湧き上がれ君の力</p> <p>学校の教育目標</p> <p>(1)一人ひとりの個性を生かし、学ぶ意欲や創造性を育む。 (2)豊かな人間性や社会性を育む。 (3)健やかに生きるための丈夫な身体を育む。 (4)産業社会の発展に積極的に貢献できる力を育む。</p>	<p>生徒の実態</p> <ul style="list-style-type: none"> ○素朴な生徒が多く、落ち着いた高校生活を送っている。 ○基本的生活習慣が十分と言えない生徒、規範意識が低い社会のルールやマナーが守れない生徒もいる。 ○経済的な問題を抱える生徒が増加しつつある。 																						
<p>保護者の願い</p> <ul style="list-style-type: none"> ○向上心を持って自分に合った進路を実現できる学校 ○学習した知識や技能を基に、資格・検定等の取得ができる学校 ○ルールやマナーを大切にす学校 	<p>道徳教育重点目標</p> <ul style="list-style-type: none"> ◎基本的生活習慣を確立し、学ぶ意欲や創造性を身に付けさせる。 ◎礼儀を重んじ、豊かな人間性や社会性を身に付けさせる。 ◎集団の意義について理解を深め、他者との協力関係の向上に努めさせる。 ◎探究を軸とする道徳教育をし、「当たり前」を問い直すことで道徳的思考力・判断力を養う。 	<p>地域の実態</p> <ul style="list-style-type: none"> ○豊かな自然に恵まれ、産業の中心は第1次産業である。過疎・高齢化の進展が著しい地域である。新生常陸大宮高校への住民の期待は大きい。 																						
<p>各教科・科目</p> <table border="1"> <tr> <td>国語</td> <td>語彙力を生かし、道徳と結び付けた対話的な学びで思考力・判断力・表現力を養い、人間の在り方生き方についての考察を深める。</td> </tr> <tr> <td>地歴</td> <td>生徒一人ひとりの学力向上を目指し、ICT活用や教材共有で平等な授業を展開し、共に学び合い、思いやりを持った社会性の育成を促進する。</td> </tr> <tr> <td>数学</td> <td>習熟度別授業で基礎力を育成し、課題に対して協力し合う姿勢を大切にするとともに、生徒の特性や関係性を考慮し、より良い授業方法を教科内で検討し、思いやりを持って対応する。</td> </tr> <tr> <td>理科</td> <td>ICTや実験観察で興味を引き出し、個別指導で思いやりを持って学びを深める。全ての生徒が自分のペースで成長できる環境を整え、協力の精神を育む。</td> </tr> <tr> <td>保体</td> <td>グループ活動やICTを活用し、体育が苦手な生徒に寄り添いながら、協力し合って体力向上を目指し、互いに励まし合い、明るく豊かな生活態度を育成する。</td> </tr> <tr> <td>芸術</td> <td>個人の能力や関心に応じた課題設定で表現意欲を高め、芸術活動を通じて芸術を愛する心情を育む。豊かな情操と道徳性の基盤を培う授業を目指す。</td> </tr> <tr> <td>外国語</td> <td>言語や文化への関心を深め、異文化を理解・尊重する態度を育み、他者と協力し合う心を養い、積極的にコミュニケーションを取ることで、思いやりのある態度を育成する。</td> </tr> <tr> <td>家庭</td> <td>生活課題を解決し、男女協力の態度を育むため、家族や発達、高齢者などの知識と技術を習得させ、ICTを活用し、個々の関心を引き出し、実践的な学びを育成する。</td> </tr> <tr> <td>情報</td> <td>情報技術を活用し、モラルやマナーを考えさせ、情報化社会での見方・考え方を養い、学びの楽しさと共に他者への配慮を大切にされた態度を育成する。</td> </tr> <tr> <td>探究<small>総合的な時間</small></td> <td>探究活動を通じて自己理解を深め、職業や将来について考えることで多角的な視点を養い、他者を尊重し理解する心を育み、協力と共感の大切さを育む。</td> </tr> <tr> <td>専門</td> <td><工業>機械工業に関する技術や関心を高め、工業の意義や役割を理解させる。情報技術を活用するための基礎と技術の習得を通して、情報モラルやネットワーク・エチケットを理解させるとともに、情報化社会のものの見方や考え方を養う。 <商業>コミュニケーション力と商業スキルを高め、生徒主体の学びを促進し、ビジネスマナーを養うとともに協力や思いやりの心を育む。</td> </tr> </table>	国語	語彙力を生かし、道徳と結び付けた対話的な学びで思考力・判断力・表現力を養い、人間の在り方生き方についての考察を深める。	地歴	生徒一人ひとりの学力向上を目指し、ICT活用や教材共有で平等な授業を展開し、共に学び合い、思いやりを持った社会性の育成を促進する。	数学	習熟度別授業で基礎力を育成し、課題に対して協力し合う姿勢を大切にするとともに、生徒の特性や関係性を考慮し、より良い授業方法を教科内で検討し、思いやりを持って対応する。	理科	ICTや実験観察で興味を引き出し、個別指導で思いやりを持って学びを深める。全ての生徒が自分のペースで成長できる環境を整え、協力の精神を育む。	保体	グループ活動やICTを活用し、体育が苦手な生徒に寄り添いながら、協力し合って体力向上を目指し、互いに励まし合い、明るく豊かな生活態度を育成する。	芸術	個人の能力や関心に応じた課題設定で表現意欲を高め、芸術活動を通じて芸術を愛する心情を育む。豊かな情操と道徳性の基盤を培う授業を目指す。	外国語	言語や文化への関心を深め、異文化を理解・尊重する態度を育み、他者と協力し合う心を養い、積極的にコミュニケーションを取ることで、思いやりのある態度を育成する。	家庭	生活課題を解決し、男女協力の態度を育むため、家族や発達、高齢者などの知識と技術を習得させ、ICTを活用し、個々の関心を引き出し、実践的な学びを育成する。	情報	情報技術を活用し、モラルやマナーを考えさせ、情報化社会での見方・考え方を養い、学びの楽しさと共に他者への配慮を大切にされた態度を育成する。	探究 <small>総合的な時間</small>	探究活動を通じて自己理解を深め、職業や将来について考えることで多角的な視点を養い、他者を尊重し理解する心を育み、協力と共感の大切さを育む。	専門	<工業>機械工業に関する技術や関心を高め、工業の意義や役割を理解させる。情報技術を活用するための基礎と技術の習得を通して、情報モラルやネットワーク・エチケットを理解させるとともに、情報化社会のものの見方や考え方を養う。 <商業>コミュニケーション力と商業スキルを高め、生徒主体の学びを促進し、ビジネスマナーを養うとともに協力や思いやりの心を育む。	<p>特別活動</p> <p>ホームルーム活動</p> <p><1学年> 基本的生活習慣の確立に加え、集団の一員としての振る舞い方を、探究を軸とした道徳教育により確認する。また、道徳的思考力・判断力を養うことで、人間としての在り方生き方についての自覚を深める。 <2学年> 高校生活の中堅として、諸活動に自主的かつ積極的に参加し、自立的態度を育成する。「道徳プラス」を年間10回(時間)を実施する。 <3学年> 最上級生としての自覚を持ち、規律ある態度を確立する。また、自己の進路について真剣に考え、進路実現を果たす。</p> <p><学級活動> ・思いやりを基盤とする集団生活が送れるようにする。 ・話し合いや実践活動を通して、人間としての望ましい在り方や生き方を考えさせる。 <生徒会> ・生徒会が中心になり、学校活動の充実や改善、向上を図ろうとする自主的な態度を育てる。 <学校行事・進路行事> ・他人との関わり合いを通して、協働する力を育み、日常生活に生かす。 <部活動> ・競技力の向上のみならず、礼儀や協調性等を身に付けさせる。</p> <p>公民科</p> <p>公共</p> <p>青年期の特徴や発達課題を理解し、社会のしくみや多様な考え方を学ぶことで、自分が社会の一員であることを自覚し、社会の出来事を自分ごととして捉え、自分の役割を考えて行動しようとする姿勢を養う。</p> <p>現代社会の問題を深く考えさせ、より良い社会をつくるために自分ができることを考えさせる。また、人としての生き方や、社会の一員としての自覚を持たせる。</p>	<p>生徒指導</p> <ul style="list-style-type: none"> ○制服を正しく着用すること、時間を守ることを徹底し、基本的生活習慣の定着を図る。 ○規範意識や公共マナーの向上を図る。 ○保護者や地域住民との密接な連携を図る。 <p>家庭との連携</p> <ul style="list-style-type: none"> ○家庭との連絡を密にし、保護者と協力して指導にあたり、道徳性の育成に努める。 ○学校の情報や取り組み、ねらいについて、ホームページや学年・学級通信などを通して情報共有し、家庭と学校で一貫して指導にあたる。 <p>地域社会との連携</p> <ul style="list-style-type: none"> ○青少年健全育成会議、中高連絡協議会、交通安全運動等を通して、関係諸機関や地域社会との協力体制づくりに努め、密接な連携を図る。 ○青少年相談員との連携。 ○あいさつ運動への参加。 ○「地域連携推進」より支援を受け、本校の人的・物的学習資源を提供する。
国語	語彙力を生かし、道徳と結び付けた対話的な学びで思考力・判断力・表現力を養い、人間の在り方生き方についての考察を深める。																							
地歴	生徒一人ひとりの学力向上を目指し、ICT活用や教材共有で平等な授業を展開し、共に学び合い、思いやりを持った社会性の育成を促進する。																							
数学	習熟度別授業で基礎力を育成し、課題に対して協力し合う姿勢を大切にするとともに、生徒の特性や関係性を考慮し、より良い授業方法を教科内で検討し、思いやりを持って対応する。																							
理科	ICTや実験観察で興味を引き出し、個別指導で思いやりを持って学びを深める。全ての生徒が自分のペースで成長できる環境を整え、協力の精神を育む。																							
保体	グループ活動やICTを活用し、体育が苦手な生徒に寄り添いながら、協力し合って体力向上を目指し、互いに励まし合い、明るく豊かな生活態度を育成する。																							
芸術	個人の能力や関心に応じた課題設定で表現意欲を高め、芸術活動を通じて芸術を愛する心情を育む。豊かな情操と道徳性の基盤を培う授業を目指す。																							
外国語	言語や文化への関心を深め、異文化を理解・尊重する態度を育み、他者と協力し合う心を養い、積極的にコミュニケーションを取ることで、思いやりのある態度を育成する。																							
家庭	生活課題を解決し、男女協力の態度を育むため、家族や発達、高齢者などの知識と技術を習得させ、ICTを活用し、個々の関心を引き出し、実践的な学びを育成する。																							
情報	情報技術を活用し、モラルやマナーを考えさせ、情報化社会での見方・考え方を養い、学びの楽しさと共に他者への配慮を大切にされた態度を育成する。																							
探究 <small>総合的な時間</small>	探究活動を通じて自己理解を深め、職業や将来について考えることで多角的な視点を養い、他者を尊重し理解する心を育み、協力と共感の大切さを育む。																							
専門	<工業>機械工業に関する技術や関心を高め、工業の意義や役割を理解させる。情報技術を活用するための基礎と技術の習得を通して、情報モラルやネットワーク・エチケットを理解させるとともに、情報化社会のものの見方や考え方を養う。 <商業>コミュニケーション力と商業スキルを高め、生徒主体の学びを促進し、ビジネスマナーを養うとともに協力や思いやりの心を育む。																							